

学務委員会数理・データサイエンス・AI教育プログラム 検証ワーキンググループ設置要項

1 設置目的

Society 5.0で活躍するH型人才を育成すべく、その根幹となる情報リテラシー及びデータサイエンスに係る知識・技能、態度、習慣を涵養するとともに、文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（リテラシーレベル）」に全学で共通する科目「データサイエンスの世界」を令和7年度から設置する。さらに、授業に係る設計、運営（授業担当を含む）、成績評価及びプログラム改善・進化に関する事項について担当する組織として「学務委員会数理・データサイエンス・AI教育プログラム検討ワーキンググループ」が設置された。

本科目に係る質保証を相応しく実現するに当たり、次の2点を目的とした組織として、学務委員会に本ワーキンググループを設置する。

- ① 科目の実施状況及びモデルカリキュラムとの整合性等を評価すること。
- ② 数理・データサイエンス・AI教育プログラムの自己点検・評価を行うこと。

【自己点検・評価の視点】

- ・プログラムの履修・修得状況
- ・学習成果
- ・学生アンケート等を通じた学生の内容の理解度
- ・学生アンケート等を通じた後輩等他の学生への推奨度
- ・全学的な履修者数、履修率向上に向けた計画の達成・進捗状況
- ・教育プログラム修了者の進路、活躍状況、企業等の評価(学外視点)
- ・産業界からの視点を含めた教育プログラム内容・手法等への意見(学外視点)
- ・数理・データサイエンス・AIを「学ぶ楽しさ」「学ぶことの意義」を理解させること
- ・内容・水準を維持・向上しつつ、より「わかりやすい」授業とすること

2 構 成 員

別添名簿のとおり

3 ワーキンググループ設置日

令和7年2月25日（学務委員会承認日）

4 備 考

本件については、学務委員会規程第7条に基づき設置する。

以 上

学務委員会数理・データサイエンス・AI教育プログラ
検証ワーキンググループ名簿

令和7年4月22日現在

リーダー	辻	泰弘	(薬学部教授)
メンバー	田中	絵里子	(文理学部准教授)
	寺沢	幹雄	(経済学部教授)
	佐甲	徳栄	(理工学部教授)

以上